平成28年度 土木部長の目標宣言 達成状況報告

土木部長 小川 博志

NO.	取 組 名 （担当課名）	取 組 内 容	達 成 目 標	取組結果 今後の取組の方向性	目標達成状況
1	道路管理推進事業 （土木総務課）	・既存道路及び道路整備工事や開発行為等により新たに整備された道路の適切な道路台帳整備を推進します。 ・既存道路区域内にある私有地について、所有権の移転事務を行います。	［目標値］ ・道路台帳整備延長 6．5km ・未登記用地処理路線数 5路線	・既存道路及び道路整備工事や開発行為等により新たに整備された道路の適切な道路台帳整備を行いました。 ・既存道路区域内に存置する私有地について、所有権の移転事務を行いました。 ［今後の取組の方向性］ 未登記用地の事務処理を進めるとともに、適切な道路台帳整備に取り組みます。	道路台帳整備延長 5．4km ・未登記用地処理路線数 5路線
2	道路用地受入れ事業 （土木総務課）	・「建築後退に伴う狭あい道路拡幅整備助成要綱」の規定に基づき、道路後退用地の取得に係る測量費、分筆費用及び工作物の撤去費用の一部を助成します。 ・また、後退用地のアスファルト舗装整備などを行います。	［目標値］ ・用地受入れ件数 24件	・「建築後退に伴う狭あい道路拡幅整備助成要綱」の規定に基づき、道路後退用地の取得に係る測量費、分筆費用及び工作物の撤去費用の一部を助成しました。 ・後退用地のアスファルト舗装整備などを行いました。 ［今後の取組の方向性］ 助成制度の推進により、建築行為における道路後退用地の取得及び舗装整備を図ります。	・用地受入れ件数 17件
3	地籍調査事業 （土木総務課）	・国土調査法に基づく基本調査として国が実施している「都市部官民境界基本調査」の成果を活用し、地籍調査の前段となる「官民境界等先行調査」を実施します。	［目標値］ ・地籍調査実施面積 0．18k㎡	・国が実施した「都市部官民境界基本調査」の成果を活用し、「官民境界等先行調査」を実施しました。 ［今後の取組の方向性］ 国の基本調査の成果を活用し、計画的に地籍調査を推進します。	・地籍調査実施面積 0．15k㎡
4	生活道路改善事業の推進 （土木維持補修課）	・市が実施する道路施設の整備や修繕以外の簡易的な改善に対し、市が原材料を提供し、地域住民を中心とした整備や修繕を実施することで、地域の自主的活動の推進と協働によるまちづくりの展開を推進します。	［目標値］ ・対象自治会　全自治会 ・対象路線　5路線	・市が原材料を提供し、地域住民を中心とした道路施設の整備や修繕を実施することで、地域の自主的活動の推進と協働によるまちづくりの展開を推進しました。 ［今後の取組の方向性］ 地域の自主的活動による道路施設の整備・修繕を推進します。	・対象自治会　11自治会 ・対象路線　14路線
5	舗装打換事業（土木維持補修課）	・道路環境の向上及び交通安全を図るため、老朽化が著しい路線の舗装打換を実施します。	［目標値］ ・舗装打換工事 11路線　3．6km	・道路環境の向上及び交通安全を図るため、老朽化が著しい路線の舗装打換を実施しました。 ・舗装打換工事延長は、国の交付金の配分が予算額に対し減となったため、目標の50％となりました。 ［今後の取組の方向性］ 老朽化が著しい路線の舗装打換を計画的に推進します。	・舗装打換工事 8路線　1．8km

NO.	取 組 名 （担当課名）	取 組 内 容	達 成 目 標	取組結果 今後の取組の方向性	目標達成状況
6	橋りょう長寿命化対策事業 （土木維持補修課）	・「伊勢原市地域防災計画」の緊急輸送路等に位置づけがされている橋りょうの修繕及び耐震化を実施します。	［目標値］ ・橋りょう修繕・耐震工事　2橋 歌川橋（東名高速道路）橋長　40．4m 三間橋（東名高速道路）橋長　40．4m ・橋りょう耐震工事　1橋 沼目陸橋（小田原厚木道路） 橋長　140．0m	・「伊勢原市地域防災計画」の緊急輸送路等に位置づけがされている橋りょうの修繕及び耐震化を実施しました。 ・橋りょう修繕耐震工事は、国の交付金の配分が予算額に対し減となったため、対象とする橋りょうを変更して実施しました。 ［今後の取組の方向性］ 橋りょうの長寿命化修繕計画に基づき、橋りょうの修繕及び耐震化を計画的に推進します。	・橋りょう修繕・耐震工事　1橋 市道900号線　道灌橋 橋長　14．6m ・橋りょう耐震工事　1橋 沼目陸橋（小田原厚木道路） 橋長140．0m
7	道路工事の早期執行の推進 （土木維持補修課）	・舗装打換工事、橋りょうの修繕及び耐震化工事について、早期執行を推進します。	・9 月末までの工事執行率　60%以上	・舗装打換工事、橋りょうの修繕及び耐震化工事について、早期執行を推進しました。 ［今後の取組の方向性］ 公共工事の年度内完了を目指し、早期執行を推進します。	・9 月末までの工事執行率 84%
8	市道改良事業（道路整備課）	・日常生活に密着した道路（生活道路）の整備を進め、市民の利便性、安全性の向上を図ります。	［目標値］ ・市道改良工事　4路線　513　m	・日常生活に密着した道路（生活道路）の整備（拡幅工事、改良工事、用地取得等）を実施し、市民の利便性、安全性の向上を図りました。 ・市道改良事業は、国の交付金の配分が予算額に対し減となったため、目標の約73%の整備となりました。 ［今後の取組の方向性］ 市道改良事業の計画的な推進を図り、生活道路の整備を図ります。	・市道改良工事 4路線　376．3m
9	交通安全施設整備事業 （道路整備課）	・通学路をはじめとする市道の安全で安心な交通環境の向上を図るため、歩道や歩車共存道路等を整備します。	［目標値］ ・歩道整備工事 2路線　173m ・歩車共存道路整備工事 1路線　439m	・通学路をはじめとする市道の安全で安心な交通環境の向上を図るため、歩道や歩車共存道路等の整備を実施しました。 ・歩車共存道路整備につきましては、概ね目標を達成したものの、歩道整備については、国の交付金の配分が予算額に対し減となったため、目標の約42%の整備となりました。 ［今後の取組の方向性］ 交通安全施設整備事業の計画的な推進を図り、歩行空間の整備を図ります。	・歩道整備工事 2路線　72．6m ・歩車共存道路整備工事 1路線　419m

10	都市計画道路田中笠窪線整備事業 （道路整備課）	・地域間の交通利便性の向上を図るため、都市計画道路の整備を推進します。 ・平成28年度は、第1期区間（主要地方道伊勢原藤沢線～十二柱神社）及び、第 2 期区間（十二柱神社～主要地方道平塚伊勢原線）の用地買収を進めるとともに、既に買収済み区間の道路築造工事及び電線共同溝工事に着手します。	［目標値］ ・用地買収　面積　　705㎡ ・道路築造工事 （電線共同溝工事） 延長　260m（350m） 幅　 16．0m ・道路排水整備工事　 延長　200m	・地域間の交通利便性の向上を図るため、都市計画道路の整備を推進しました。 ・平成28年度は、事業実施区間の用地取得や橋りょう・擁壁の詳細設計を進め、道路築造工事（道路排水整備含む）に着手しました。 ・国の交付金の配分が予算額に対し減となったため、電線共同溝工事については、未実施とし、道路築造工事においても目標の約60％の整備となりました。 ［今後の取組の方向性］ 事業の早期完成を目指し、国の交付金などの財源確保に努め、計画的な事業推進を図ります。	・用地買収　面積　642．85㎡ ・道路築造工事 延長　155．6m 幅　 16．0m ・電線共同溝工事（未実施） ・道路排水整備工事 延長　191．1m

NO.	取 組 名 （担当課名）	取 組 内 容	達 成 目 標	取組結果 今後の取組の方向性	目標達成状況
11	道路工事の早期執行の推進 （道路整備課）	・市道改良工事、交通安全施設整備工事、都市計画道路整備工事について、早期執行を推進します。	・9 月末までの工事執行率　60％以上	・市道改良工事、交通安全施設整備工事、都市計画道路整備工事について、早期執行を推進しました。 ［今後の取組の方向性］ 公共工事の年度内完了を目指し、早期執行を推進します。	・9 月末までの工事執行率 59．4％ （執行工事　6件 ／計画工事　9件）